

祝日の利用者は多いが平日は少ない。無料は良くないと思っているが、風呂の日などのような平日利用の割引などは考えられないか。

回答 平日利用の割引制度についてはまた別の観点が必要となってくるので、要望として承る。

農業について

質問 地域の基幹産業は農業だと思っているが、策定中の総合計画では大きく触れられていない。農業収入がどれくらいあり、また、平成26年ころの減反はどうなっているか不安がある。

回答 世帯における農業所得は2割を切っているが、農家の地域経済に及ぼす影響は大きい。基幹としての位置づけは変わらないので、米のブランド化、その他作物の底辺拡大、戦略作物化などを振興していきたい。

また、農政は3年単位で動いており、平成19年からまた変わるようになるが、減反については将来農業団体が主体になって実施するというところになっている。

質問 減反政策もいつまでも続かないだろうということではないかと真剣に研究しているところである。

町の推進している作目以外の新規のものも研究しているのか、ある程度の人数がそろったらアドバイスなど指導してもらえないか。

回答 新規作目については県農業改良普及センターの支援を受けると

もに、一定の面積と一定の人が集まった場合に栽培技術の研修に対する助成制度があるので、農政課や農協を通じて活用してほしい。

要望 農業に対して手厚い支援をして農業の発展につなげてほしい。それが人口増にもつながる。

回答 新規就業農業者の受け入れに対する施策として、すでに全国農業会議所の中に新規就業相談センターというところで相談や支援を行っている。本町としても情報収集をしていきたい。

また、効率的な農業ができるように、組織化・法人化に支援していきたい。さらに、戦略作物を定め農業所得向上に支援策を講じる。今後、転作制度の動きを見据えながら、美郷町として農業が発展するような支援策を講じていきたい。

人口の増加については、いろいろな分野でさまざまな施策を講じ積み重ねることが人口減に歯止めをかけると思う。

畜産について

質問 畜産農家の堆肥を一般のゴミのように集積所を設けて、業者が回収するような構想はないか。

回答 尿処理についてはアクティセンターで行っているが、糞の処理については旧千畑町から引き継いだ事業で堆肥化できる施設の建設を具体化しなければならぬと考えており、17年度に調査することになっている。回収することについては要望

を聞きながら検討したい。

上下水道について

質問 旧六郷町では簡易水道管理組合があつて、何か問題が起きると管理組合を通して役場に連絡していたが、合併を機に管理組合は解散した。今後、破損等があつた場合の連絡体系はどうなるのか。

回答 大きい簡易水道施設では、警報装置が作動して役場ですぐ対応できるが、六郷西部地区については、連絡していただければ建設課で直接対応する。

質問 農業集落排水については3地区それぞれ違いがあると思うが、一体化に向けた考え方や時期について教えてほしい。また、みんなで管理運営ができるように組合の改革をしていきたいが、町ではどう思うか。

回答 設立の経緯や運営面などの違いもあるので、現時点での統一は無理である。また、管理運営については、組合意識を高めて組合でできることは組合でやってほしいので、組合長と協議したい。

質問 新町にも下水道の本管がきているが、つなぐ経費が高いことや補助がないために利用している家庭が少ない。町の水質を守るためにも、せつかくの施設なのでなんとかならないものか。

回答 現在の加入率は40%であまり良くない。今後、加入促進に努め

なければならぬと考えている。銀行等で80万円まで融資してくれるし、利子補給は町ですることになっているので活用してほしい。個人財産なので補助は受けられないと思うが、町の水質を守るためにも加入してほしい。

質問 下水道使用量の検針数値は個人で行っているが、役場への返信日が不定期なため対応に苦慮している。例えば毎月1日に固定できないか。

回答 千畑地区の農業集落排水の検針は、地下水利用者に対し往復はがきにより自己申告で行っている。はがきには前月の領収事項と当月の使用料をお知らせしているため納期限の1週間前に送付している。10月からの返信日を毎月5日までとした。

秋田わか杉国体について

質問 国体で宿泊施設として集落会館を使うことがあるのか。また、泊まることになったら集落で対応するのか。

回答 開催日は異なるがバドミントンで500人、自転車で650人以上の選手が来る予定であり、町内には宿泊施設が少ないので、集落会館も含め現在利用できる施設を調査中である。また、受け入れ態勢についても検討中である。

食事については、一括して調理し配達するか、献立表により各施設で作ってもらうかなどまだ方式は決

まっていけないが、開催が近づいてきたらいろいろと協力をいただくことになると思う。

学校教育について

質問 全国的に小中学校でさまざまな事件が発生しているが、本町での対策等について教えてほしい。

回答 本町では現在そのような事件はないが、常に学校を解放している状態である。安全対策は学校だけでは無理があり、地域の皆さんの協力をいただき子どもたちを守ってほしい。

質問 3地区にある小学校は、それぞれの学年が1クラスの状況である。子どもの覇気が薄れるなどデメリット部分が多く、今後統合する考えはないか。

回答 統合についての考えは今のところはない。それは行政が主導するものではなく、地域の声や保護者等の考え方を尊重しながら慎重に検討すべきことだと思ふ。

質問 学校も週5日制となり学力低下が危惧されているが、その歯止め対策は。

回答 本町の小中学校での児童生徒の学力低下は聞いてないが、年間の授業時間数の減少をカバーするため、中身の濃い授業を展開させている。なお、全国的に下校後に家庭での予習復習をしない傾向にあり、これが学力低下の原因の一つといわれている。

質問 現在の通学区から隣接する通学区の学校へ入校できないか。また、少子化により学校の再編統合が必要と思われるがどうか。

回答 通学区は町の規則で定められているが、事情がある場合は相談してほしい。学校再編にはさまざまな問題・課題がある。今後基本計画で取り組んでいく。

その他

質問 国体前の会館調査があったが、六郷地区の会館は老朽化しており、整備等に対する補助はあるか。

回答 補助金制度があるので、各町内でよく検討して利用してほしい。

意見 春の一斉清掃などに1戸あたり400円の補助金が出ているが、自分の地域は自ら進んできれいにするべきだ。(補助金は無用)

回答 地域のコミュニケーション構築やボランティア精神醸成のためにはたいへん貴重なご意見として承る。

質問 町道の交通規制について、千畑地区の町道のみ出し通行禁止の規制が解除された後事故が起きていたので規制できないか。

回答 大仙警察署と協議したが、当該路線は道路拡張され、カーブも以前より緩やかになっており、はみ出し通行を禁止するほど危険な箇所ではなくなっているとの判断で規制を解除したとのことである。また、

速度規制については従来どおりのため、運転手のモラルの問題である。

意見 千畑福祉センター前の通路にガードパイプがあり、商店の利用等で不便である。

回答 指摘の箇所は交通量も多く、車での横断には危険が予測されるため、同センター建設当初から車で通行ができないようにしているもので、交通事故防止としての処置である。

質問 納税の口座引き落とし等、個人情報の管理はどうなっているか。

回答 この情報については、他に漏洩していない。

また、町では、個人情報保護条例を制定し、税に限らず、本人の不利益になるようなことについては開示できないようになっていて、今後也十分留意しながら運用していく。

質問 ご意見箱というのはどういうものか。

回答 役場各庁舎の入り口付近に設置しており、町政に対する意見を紙に書いて箱に入れてもらっている。ほかにメールでも意見を寄せてもらっている。記名のあるものについては回答し、匿名の意見には回答していないが、重要なものについては広報等で回答していく。

質問 行政座談会は今後もあるか。

回答 今回の結果を判断しどのよ

うな方式がよいか検討したい。

質問 若者のふれあいの場が少ないようだがどうか。

回答 いろいろなイベントに参加していただき、ふれあいの機会をつくってほしい。

質問 高齢者、幼児関連施設は多々あるが、中高生や若いいわゆる生産人口の世代が集いやすい施設が極端に少ないと思うがどうか。

回答 若者が興味をもてるイベントの創出や生涯学習内容を充実させ対処していきたい。

